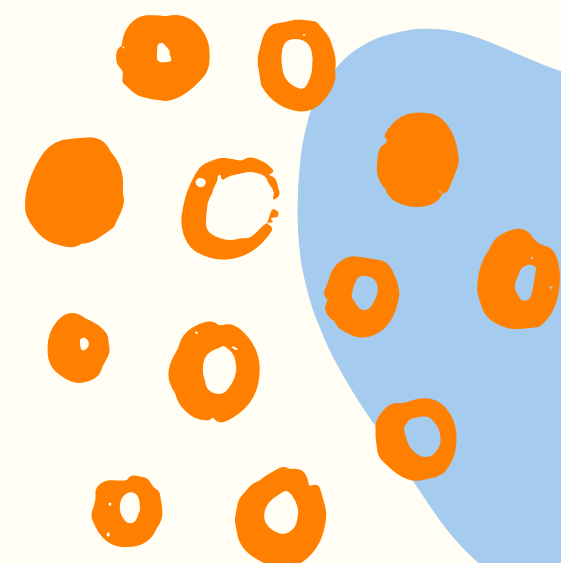




企画班からの活動報告

発表者 ゆい



企画班とは？

ぶらすメンバーから集めたテーマの
いけんひろばの企画をする班

参加しやすいいけんひろばを若者の視点から企画する！

メンバー紹介

中学生 2名 高校生 4名

大学生 1名 社会人 1名

事務局の皆さん

これまでの企画班の活動

8月~9月	10月~11月	12月~1月	2月
1. ぷらすメンバーから テーマ募集		12月ごろからミーティングの司会も 班のメンバーが行なっています！	
	2. テーマの決定		
		3. 開催時期・方法などの決定 テーマ名や質問案の決定 募集要項の作成	
			4. いけんひろば開催

いけんひろば開催

開催日

2月23日(金・祝)

開催手法

対面(東京)とオンライン

大テーマ

安心してこどもを産み育てられるために、
どんな社会になってほしいですか？

いけんひろば

申込締め切り
2月2日(金)
18時まで

安心してこどもを産み育てられるために、
どんな社会になってほしいですか？

ぶらすメンバーから提案のあったテーマについてのいけんひろばをはじめて開催します！！

ぶらすメンバーあてに行ったアンケートの結果をもとに、
"みんなのパートナーぼんばー"のみなさんと相談してテーマを決めました。
多くのぶらすメンバーの参加をお待ちしております！！

テーマについて

ぶらすメンバーのみなさんにも意見を聞きながら、2023年の12月に「こども大綱」が完成しました。国では、「こども大綱」をもとにこどもに関する取組をすすめていきますが、その取組をすすめる上で、みなさんの意見を聞きたいです。

募集する年代と人数

ぶらすメンバー全年代
30人でいど
を募集します！

高校生や大学生のみなさんにとって
話しやすい質問も用意しています♪

開催日時など

対面とオンラインでやります！
(オンライン)
2月23日(金・祝) 10時～12時
Webexを使ってやります
(対面)
2月23日(金・祝) 14時～16時
こども家庭庁でやります
(東京都千代田区霞が関3-2-5
霞が関ビルディング22階)

話し合う方法

6つの班に少人数で分かれてもらい、それぞれの班で違う内容について話してもらいます。
みなさんが安心して参加ができるようにきき役のおとな(ファシリテーター)がさまざまな工夫をします。

安心して参加してください！

中テーマ

1. 遊びや体験活動などについて
2. こどもまんなかまちづくりについて
3. 共働き・共育てなどについて
4. 地域子育て支援、家庭教育支援について
5. こどもの貧困対策について
6. 子育てや教育に関する経済的負担の軽減について

質問案の決定

①遊びや体験活動などについて	・どんな遊び場や居場所があったら良いと思いますか?(こども家庭庁) ・その場にどんな道具やスペース、イベントがあってほしいと思いますか?(こども家庭庁) ・「遊びにくい」と感じる場面はどんな場面ですか?(こども家庭庁) ・さまざまな体験活動がありますが、みなさんがやったことがある活動はありますか?またやってみたい活動は何ですか?(文部科学省) ・やってみたい活動がどのような場所や時期で開催されると参加できますか?(文部科学省)
②こどもまんなかまちづくりについて	・まちなかで遊ぶときや登下校の際に、公園や水辺、通学路等で、困ったこと・こうした方がいいと思うことはありますか?(国土交通省)
③共働き・共育てなどについて	・どんな制度があれば、夫婦ともに子育てがしやすくなると思いますか。(自分がおとなになったときのことを想像して考えてみてください)(厚生労働省) ・将来どんな働き方がしたいですか。その働き方を実現するために、家事と育児と仕事はどんなバランスで働きたいですか。(厚生労働省)
④地域子育て支援、家庭教育支援について	・子育てに対して、どんな支援があると良いと思いますか?(こども家庭庁) ・将来自分が親になった際に子育てに関してどんな情報がほしいですか?(文部科学省)

質問案の決定

⑤こどもの貧困対策について	・日本に住んでいるこどもの場合、どういう状況だと「貧困」の状態にあると考えますか?(こども家庭庁) ・支援が必要なこども達が、こども食堂に繋がる(参加しやすくなる)ためには、どんなことが必要でしょうか。(こども家庭庁) ・金銭的に困っている家で暮らしているこどもや家族などが、困りごとを悩み続けられないために、どのような助けが必要だと思いますか?(厚生労働省)
⑥子育てや教育に関する経済的負担の軽減について	・現在、保育園や幼稚園に通う3歳から5歳の利用料を税金で0円(無償化)していますが、家庭のお金の負担を減らす観点から、0歳から2歳の利用料も税金で0円(無償化)にしてはどうかという意見があります。現在、0～2歳児の中で保育所等を利用している子が約4割です。どうしたら全てのこどもに平等に支援をできるか、慎重に検討することが求められています。 ⇒0～2歳の保育料を0円にすることについて、どう思いますか? 0歳から2歳の保育料を0円(無償化)にするよりも、優先して家庭のお金の負担を減らしたほうがよいことはありますか? ・学校に通うにあたって、お金が理由で進学等をあきらめた経験や、進路を変更した経験がありますか?あなた自身に限らず、周りでそのような経験をしている方を見聞きしたことがありますか?(文部科学省)

いけんひろばの様子



当日のかかわり方
書記(板書係)、会場設営の補助、
受付の補助、開会式の説明、
アイスブレイク参加、小中学生の
班の見守り、雰囲気づくり

2月23日(金・祝)にいけんひろばを開催しました！
(対面・オンライン)

第14/15回 班会議について

【いけんひろばの振り返り】

- ・ フランクで話しやすく、参加者の意見が尊重される雰囲気によかった。
- ・ 中テーマがいくつかあることで多様な話を聞くことができた。
- ・ テーマとは逸れた意見が出ることもあり、本当に省庁が聴きたかったことが聴けなかった場面があったのではないか。

【これまでの活動の振り返り】

○良かった点

客観的な基準をもとにテーマ案を絞れた。

アンケートづくりのタイミングからこども・若者主体で関わられた。

こども家庭庁や事務局からのフィードバックが丁寧でわかりやすかった。

○今後に期待すること

初めの段階で必要なアクションが共有される。

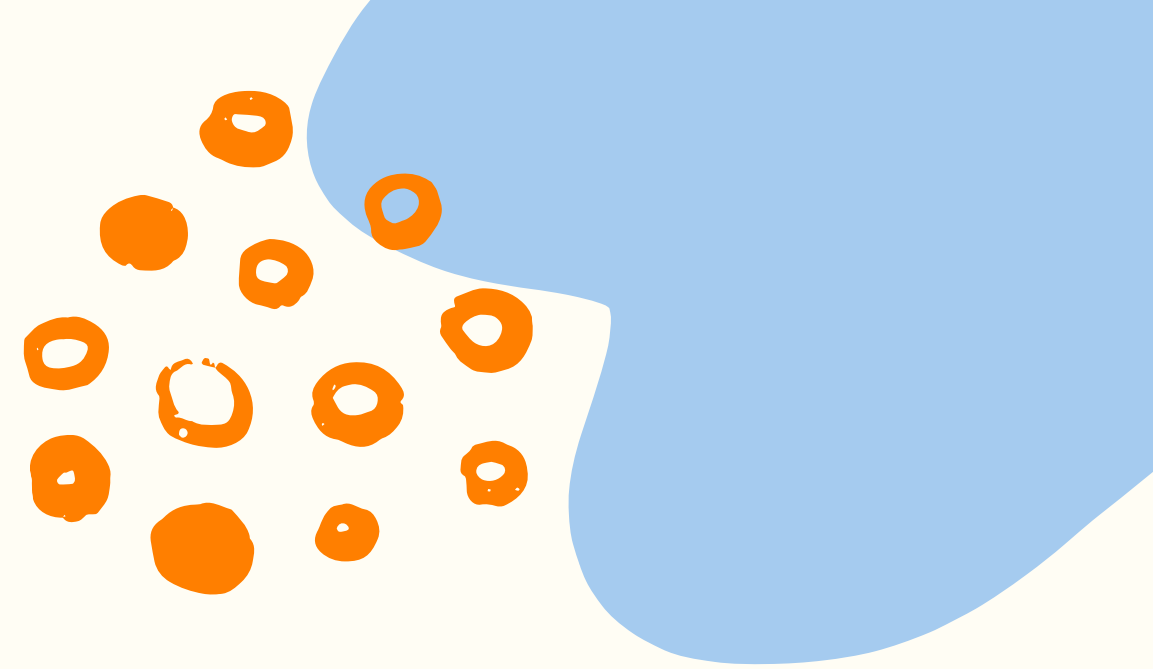
(1年の活動の見通しやいけんひろばの様子など)

テーマ案の募集をもっと広い範囲でかける。

ぷらすメンバーやいけんひろばの認知度向上

実施回数(1年かけて1回開催するのはスパンとして長すぎる)

参加者から出た意見がどのように政策反映されるか、をわかりやすくする。



ご清聴ありがとうございました！

みんなのパートナー ぽんぱー
企画班

